

情報提供日	平成 29 年 (2017 年) 10 月 13 日
問合せ先	消防本部総務課企画広報係 (藪本・高田)
	Tel 918-5941 <small>ダイヤルイン</small> (内線) 7453

報道機関 各位

火災の初期消火活動の夫婦に感謝状を贈呈

平成 29 年 9 月 23 日 (土) 9 時 55 分ごろ発生した火災事案において、通報及び初期消火活動を行った消防協力者の表彰を下記のとおり行います。

記

1 表彰日時 平成 29 年 10 月 19 日 (木) 午前 10 時 00 分から

2 表彰場所 明石市消防本部 4 階 消防長室

3 被表彰者 たけだ あつし 武田 淳 さん (初期消火者 : 46 歳、会社員)

たけだ ゆきこ 武田 由紀子 さん (通報者 : 38 歳、会社員)

4 火災概要

(1) 発生日時 平成 29 年 9 月 23 日 (土) 9 時 55 分ごろ

(2) 発生場所 明石市大久保町大窪 3 2 2 6 番地

(3) 内 容 上記場所 1 階居間に設置されている棚及び天井の一部を焼損したものの。

5 活動概要

火災現場から 2 軒東隣に住む被表彰者夫婦が、自宅ベランダで「なんか爆発した。」と叫びながら路上に飛び出してきた児童を目撃し、二人で様子を見に行くと児童が泣いており、武田由紀子さんが保護する。武田淳さんは、建物 1 階室内に炎を確認したため、自宅に消火器を取りに戻る途中、119 番通報を妻の武田由紀子さんに指示する。児童が一人で留守番をしていたと聞いた武田由紀子さんは、児童の母親に連絡後、119 番通報する。武田淳さんは、出火建物玄関から進入し、消火器で 1 階居間の棚及び天井の初期消火を実施する。

夫婦の連携により、火災の確認、通報、初期消火までを迅速に行い、火災の拡大を未然に防いだ事実は、賞賛に値するものであり、消防協力者として表彰します。